

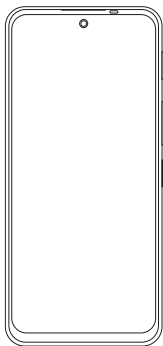
nubia S2R

クイックスタート

お買い上げ品の確認

このたびは、「nubia S2R」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

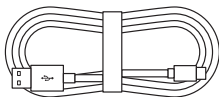
● 本体



● SIM取り出しツール (試供品)



● USB Type-CTMケーブル



● クイックスタート（本書）

● 保証書

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、お問い合わせ先（→P.70）までご連絡ください。
- 本機ではmicroSDTM／microSDHCTM／microSDXCTMカード（以降、SDカードと記載）に対応しています。ご利用にあたっては、市販のSDカードを購入してください。

マナーとルールを守り安全に使用しましょう

本機を使用する場合は、周囲の方の迷惑にならないように注意しましょう。

また、お読みになった後は本書を大切に保管してください。

こんな使いかたはやめましょう

本機をご利用になるときに誤った使いかたをすると、けがや故障の原因となります。



分解・改造

分解や改造をしないでください。



外部接続端子の接触

外部接続端子に金属などを触れさせないようにしてください。



加熱

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に本機を入れて加熱しないでください。



水濡れ

手や本機が濡れている状態で、SIMカード／SDカードトレイの開閉はしないでください。



指定品以外の使用

本機に使用する機器は、当社の指定品以外のものは使用しないでください。

運転中



自動車運転中の使用は危険なため、法律で禁止されています。車を安全なところに停車させてからご使用ください。

指示に従って使用しましょう

● 航空機内

運航の安全に支障をきたす可能性があります。航空機内では、航空会社の指示に従い、適切にご使用ください。

● 病院内

病院など医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

● 混雑した場所など

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着した方が近くにいる可能性があります。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器に悪影響を与えるおそれがありますので、事前に本機を電波の出ない状態に切り替えてください（機内モードまたは電源を切る）。

● 映画館・劇場・美術館など公共の場所

静かにすべき公共の場所では周囲の迷惑にならないよう、本機の使用をお控えください。

マナーを守るための便利な機能

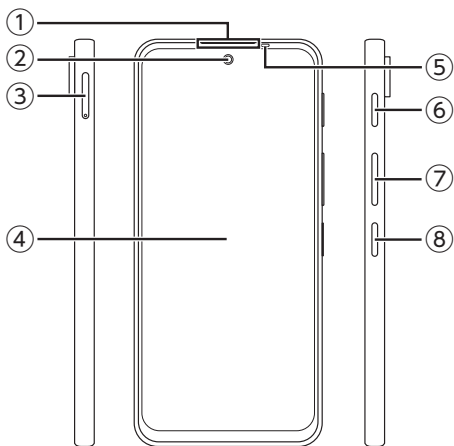
- マナーモード

電話の着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

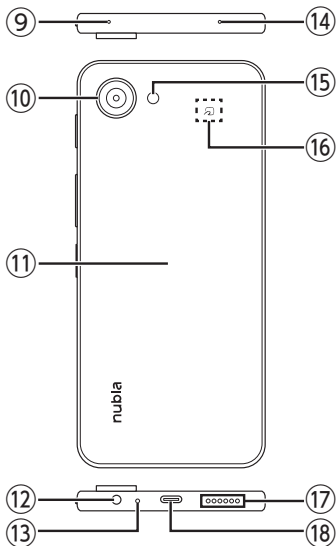
- 機内モード

電源を入れたまま、電波の送受信のみ停止できます。

各部の名前／キーのはたらき



- ① 受話口
- ② フロントカメラ
- ③ SIMカード／SDカードトレイ
- ④ ディスプレイ（タッチパネル）
- ⑤ 近接／明るさセンサー
- ⑥ スマートスタートボタン
- ⑦ 音量大／小キー
- ⑧ 電源キー／指紋センサー

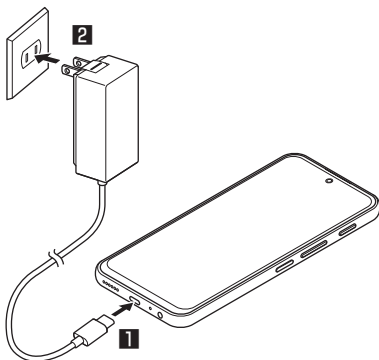


- ⑨ 空気穴
- ⑩ カメラ
- ⑪ 背面カバー
- ⑫ イヤホン接続端子
- ⑬ 送話口／マイク
- ⑭ サブマイク
- ⑮ モバイルライト
- ⑯ Felica[®]利用時のかざし位置
- ⑰ スピーカー
- ⑱ 外部接続端子

充電する

ACアダプタで充電する

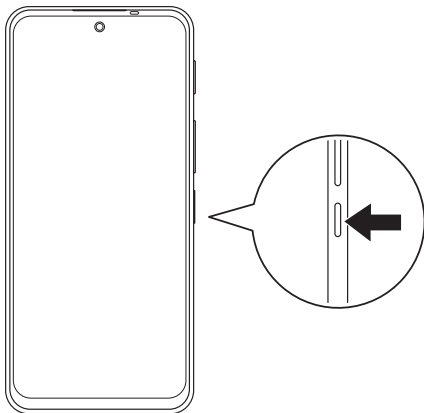
- 1** 本機の外部接続端子に、ACアダプタのUSB Type-C プラグを差し込む
- 2** ACアダプタの電源プラグを起こし、コンセントに差し込む
 - 充電が始まると、充電開始音が鳴動します。



- 3** 充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを本機から取り外す

電源を入れる

1 電源キーを長押し（2秒以上）



- 電源が入り、しばらくするとロック画面が表示されます。
- 初期設定画面（「ようこそ」表示）が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

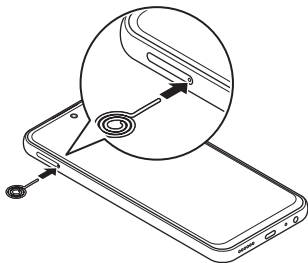
SIMカードについて

- SIMカードを濡らさないでください。また、湿気の多い場所に置かないでください。故障の原因となります。
- SIMカードを落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- SIMカードを曲げたり、重いものを載せたりしないでください。故障の原因となります。
- SIMカードを火のそばや、ストーブのそばなど高温の場所にて使用および放置しないでください。故障の原因となります。
- SIMカードを保管する際、直射日光や高温多湿な場所は避けてください。放置した場合、故障の原因となります。
- SIMカードは乳幼児の手の届かない場所に保管するようにしてください。誤って飲み込んだり、けがの原因となったりする場合があります。
- SIMカードの取り扱いについては、ご使用前にSIMカードの取り扱いに関する説明をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。

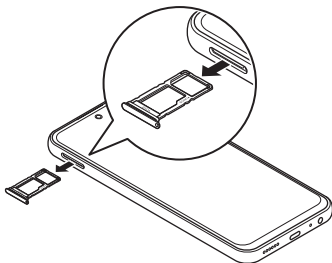
SIMカードを取り付ける

- SIMカードの取り付けは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- SIMカード／SDカードトレイを取り外す際は、付属のSIM取り出しツール（試供品）をご使用ください。

- 1** SIM取り出しツールをトレイ取り出しホールに水平に差し込む

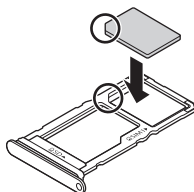


- 2** SIMカード／SDカードトレイをまっすぐに引き出し、本機から取り出す



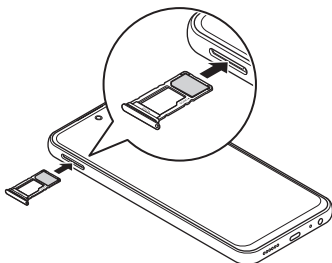
3 SIMカードのIC（金属）面を下にして、SIMカード／SDカードトレイに取り付ける

- 切り欠きの向きに注意してください。
- SIMカード／SDカードトレイからSIMカードが浮かないように、しっかりと取り付けてください。



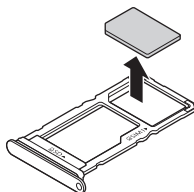
4 SIMカード／SDカードトレイを本機に差し込み、奥までまっすぐに押し込む

- 本機とSIMカード／SDカードトレイにすき間がないことを確認してください。

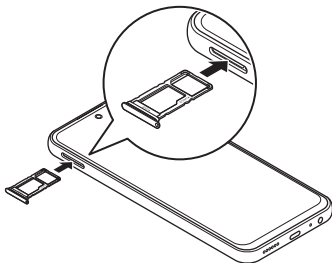


SIMカードを取り外す

- 1 SIM取り出しツールをトレイ取り出しホールに水平に差し込む (→P.10)
- 2 SIMカード／SDカードトレイをまっすぐに引き出し、本機から取り出す (→P.10)
- 3 SIMカード／SDカードトレイからSIMカードを取り出す



- 4 SIMカード／SDカードトレイを本機に差し込み、奥までまっすぐに押し込む
 - 本機とSIMカード／SDカードトレイにすき間がないことを確認してください。



eSIMをダウンロードする

あらかじめWi-Fi[®]（無線LAN）に接続してから設定してください。

1 ホーム画面を上フリック／スワイプ→[設定]→[モバイル ネットワーク]

2 [モバイルデータ]→[eSIM を設定]

- すでに別のSIMを利用しているときには、「モバイルデータ」の代わりに「モバイルデータ」右側の「+」をタップします。

3 QRコードをスキャン

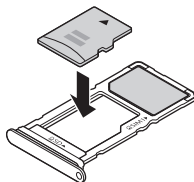
- 状況によって上記手順が表示されずに、次の手順に進む場合があります。
- 以降は、各携帯通信会社のウェブサイトを参照して、画面の指示に従って操作してください。

SDカードについて

- すべてのSDカードの動作を保証するものではありません。本機に対応するSDカードについては、各SDカードメーカーへお問い合わせください。

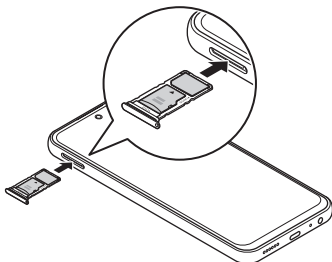
SDカードを取り付ける

- SDカードの取り付けは、必ず電源を切った状態で行ってください。
 - SIMカード／SDカードトレイを取り外す際は、付属のSIM取り出しツール（試供品）をご使用ください。
- 1** SIM取り出しツールをトレイ取り出しホールに水平に差し込む（→P.10）
 - 2** SIMカード／SDカードトレイをまっすぐに引き出し、本機から取り出す（→P.10）
 - 3** SDカードの端子面を下にして、SIMカード／SDカードトレイに取り付ける
 - SDカードの向きに注意してください。
 - SIMカード／SDカードトレイからSDカードが浮かないように、しっかりと取り付けてください。



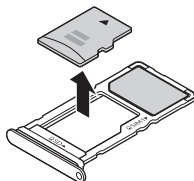
4 SIMカード／SDカードトレイを本機に差し込み、奥までまっすぐに押し込む

- 本機とSIMカード／SDカードトレイにすき間がないことを確認してください。

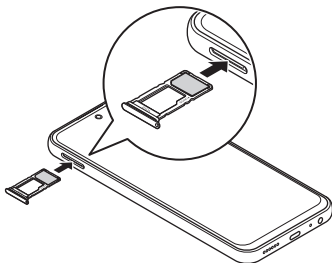


SDカードを取り外す

- 1 SIM取り出しツールをトレイ取り出しホールに水平に差し込む (→P.10)
- 2 SIMカード／SDカードトレイをまっすぐに引き出し、本機から取り出す (→P.10)
- 3 SIMカード／SDカードトレイからSDカードを取り出す







- 4 SIMカード／SDカードトレイを本機に差し込み、奥までまっすぐに押し込む
 - 本機とSIMカード／SDカードトレイにすき間がないことを確認してください。





Wi-Fi設定

スマートフォンを設定する

- 1 ホーム画面を上フリック／スワイプ→【設定】→【Wi-Fi】→【Wi-Fi】(表示)
- 2 接続するWi-Fiルーターのネットワークを選ぶ
- 3  (表示)
- 4 Wi-Fiルーターのパスワードを入力→【接続】
 - 設定が完了すると、「現在のネットワーク」欄に「接続済み」が表示されます。
 - ネットワーク接続中は、画面上部に  が表示されます。

接続できない場合は

ネットワークの欄に「保存済み／パスワードを再確認してください」と表示されたときは、次の手順で再設定してください。




- 1 再設定するWi-Fiルーターのネットワークを選ぶ
- 2  (表示)
- 3 Wi-Fiルーターのパスワードを入力→【接続】
 - 設定が完了すると、「現在のネットワーク」欄に「接続済み」が表示されます。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

表示の説明

- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。







 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{※2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{※3} の発生が想定される」内容です。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

禁止・強制の絵表示の説明

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。
 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

本機、SIMカード、SIM取り出しツール（試供品）、USB Type-Cケーブル、ACアダプタの取り扱いについて（共通）

⚠ 危険



禁止

高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

充電端子や外部接続端子、イヤホン接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れたり濡らさないでください。また、濡れた状態や風呂場、加湿器のそばなどの水に触れる場所では、充電しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

→P.50「防水／防塵／耐衝撃性能について」



禁止

本機に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。

内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ご注意ください例

- ・ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- ・上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ・ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
- ・電車やバスなどの座席シートに挟み込む



分解禁止

分解、改造をしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

本機の内蔵電池を取り外そうとしないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

本機の背面カバーは取り外せません。取り外そうとしないでください。また、内蔵電池の膨れ等により、本機が膨れている場合も、背面カバーを取り外そうとしたり、無理に押し込まないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠ 警告



禁止

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

充電端子や外部接続端子、イヤホン接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりや砂などが内部に入ったりしないようにしてください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水濡れ禁止

本機のお手入れの際には、消毒液や水分が隙間、充電端子、外部接続端子、イヤホン接続端子、マイク、スピーカ部に入らないようにしてください。本機の破損により、けが、感電などの原因となります。



指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本機の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。

可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。

ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。

また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。

可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。

- ・電源プラグをコンセントから抜く。
- ・本機の電源を切る。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

注意



破損したまま使用しないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バイブレーション設定中は特にご注意ください。

落下して、けがなどの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。

防水・防塵性能については以下をご参照ください。

→P.50「防水／防塵／耐衝撃性能について」



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。

誤飲、けが、感電などの原因となります。



禁止

乳幼児の手の届く場所、および、ペットが触れる場所に置かないでください。

SIMカード／SDカードトレイやSIM取り出しツールなどの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。

誤飲、けが、感電などの原因となります。



指示

本機を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。

アプリ、通話、データ通信や動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本機やACアダプタの温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

本機の取り扱いについて

⚠ 危険



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

鋭利なもの（釘など）を刺したり、硬いもの（ハンマーなど）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

本機内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

本機内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。

⚠ 警告



禁止

モバイルライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。

視力障がいなどの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。



禁止

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。けいれんや意識喪失などの原因となります。



禁止

本機内のSIMカード／SDカード挿入口に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片（カッターの刃やステープラーの針など）、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。また、SIMカードやSDカードの挿入場所や向きを間違えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。

レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

航空機へのご搭乗にあたり、本機の電源を切るか、機内モードに設定してください。

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

また、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してください。

電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本機の電源を切ってください。

また、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してください。

電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本機を耳から離してください。

また、イヤホンマイクなどを本機に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。

ハンズフリーに設定して通話すると、本機から大きな音が出ます。

待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。

大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障がいの原因となります。

また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。



心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。

突然の着信バイブレータ（振動）や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上で使用ください。

電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。

電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意ください電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れた部分や露出した本機の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。



内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



ペットなどが本機に噛みつかないようにご注意ください。

内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠ 注意



禁止

モーションセンサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本機をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。

けがなどの事故の原因となります。



禁止

ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本機は、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



禁止

内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

SIMカードの取り外しの際は、指などの身体の一部を傷つけないよう、SIM取り出しツールの先端にご注意ください。

SIM取り出しツールの先端に触れると、けがなどの原因となります。



指示

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上で使用ください。

車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



指示

本機の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

各箇所の材質については「使用材料」(→P.37)をご参照ください。



指示

本機の受話口、マイク、スピーカー部、近接／明るさセンサー、磁気センサー、加速度／傾きセンサー、バイブレータ部、カメラ、カメラリングに磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やステープラーの針など）が付着していないことを確認してください。

付着物により、けがなどの原因となります。



指示

ディスプレイを見る際は、十分に明るい場所で、ある程度の距離をとってください。

暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

USB Type-Cケーブル、ACアダプタの取り扱いについて

⚠ 警告



禁止

ACアダプタやUSB Type-Cケーブルのコードが傷んだら使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、ACアダプタやUSB Type-Cケーブルには触れないでください。

感電などの原因となります。



禁止

コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部に触れさせないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

ACアダプタやUSB Type-Cケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

コンセントや本機にACアダプタやUSB Type-Cケーブルを抜き差しするときは、金属類を接触させないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

ACアダプタに変圧器（海外旅行用のトラベルコンバーターなど）を使用しないでください。

発火、発熱、感電などの原因となります。



禁止

本機にUSB Type-Cケーブルを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手でACアダプタのコードやUSB Type-Cケーブル、充電端子、電源プラグに触れないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

指定の電源、電圧で使用してください。
また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。
誤った電源、電圧で使用するすると火災、やけど、感電などの原因となります。
ACアダプタ：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）
海外で使用可能なACアダプタ：AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）



指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。
確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

電源プラグをコンセントから抜く場合は、ACアダプタやUSB Type-Cケーブルのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、ACアダプタやコネクタを持って抜いてください。

USB Type-Cケーブルのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

本機にACアダプタやUSB Type-Cケーブルを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。

端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電源プラグ
を抜く

使用しない場合は、電源プラグやUSB Type-Cケーブルをコンセントや本機から抜いてください。電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグ
を抜く

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が付着した場合は、直ちに電源プラグやUSB Type-Cケーブルをコンセントや本機から抜いてください。

付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグ
を抜く

お手入れの際は、電源プラグやUSB Type-Cケーブルをコンセントや本機から抜いて行ってください。

抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

注意



禁止

コンセントや本機につないだ状態でACアダプタやUSB Type-Cケーブルに継続して触れないでください。

やけどなどの原因となります。

SIMカードの取り扱いについて

注意



指示

SIMカードを取り扱う際は指などの身体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。

切断面が鋭利になっている場合があります、けがなどの原因となります。

SIM取り出しツール（試供品）の取り扱いについて

警告



禁止

SIM取り出しツールの先端部は尖っています。本人や他の人に向けて使用しないでください。けがや失明などの原因となります。

注意



指示

SIM取り出しツールの使用により皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

各箇所の材質については「使用材料」（→P.37）をご参照ください。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

警告



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合、もしくは装着している方が周囲にいる可能性がある場合は、装着部から本機を15cm以上離れるように携行および使用してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。身動きが自由にとれないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本機を電波の出ない状態に切り替えてください（機内モードまたは電源オフなど）。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本機の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

使用材料

本体

使用箇所	材質／表面処理
スマートスタートボタン、音量キー	PC+TPU／つや消し塗装
電源キー／指紋センサー	エポキシ樹脂／つや消し塗装
ディスプレイ	ガラス／－
カメラレンズ	ガラス／－
カメラリング	PC／メッキ処理
外装ケース（周囲）	PC+20%GF／つや消し塗装
背面カバー	PC+PMMA／つや消し塗装、シルク印刷
モバイルライト	PC+PMMA／－
SIMカード／SDカードトレイキャップ	PC+10%GF／つや消し塗装
SIMカード／SDカードトレイ	PC+10%GF／－
SIMカード／SDカードトレイ（金属部）	ステンレス（SUS304）／－
SIMカード／SDカードトレイ パッキン	ゴム／－

SIM取り出しツール（試供品）

使用箇所	材質／表面処理
本体	ステンレス／－

USB Type-Cケーブル

使用箇所	材質／表面処理
ケーブル	TPE／－
USB Type-Cプラグ（樹脂部）	LCP／－
USB Type-Cプラグ（金属部）	ステンレス／ニッケルメッキ
USB Type-Aプラグ（樹脂部）	PBT／－
USB Type-Aプラグ（金属部）	鉄鋼／ニッケルメッキ

お願いとご注意

- 本機、SIMカード、SIM取り出しツール（試供品）、USB Type-Cケーブル、ACアダプタについて（共通）
- 本機は防水／防塵性能を有しておりますが、本機内部に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や粉塵などの異物を入れたり、付属品にこれらを付着させたりしないでください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり、修理できないことがありますのであらかじめご了承ください。
- ACアダプタ、SIMカードは防水／防塵性能を有していません。風呂場などの湿気の多い場所や、雨などがかかる場所では使用しないでください。
- 本機の外観上に変形がある場合には、防水／防塵性能が維持できなくなります。
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
- 外部接続端子やイヤホン接続端子は定期的に清掃し、きれいな状態で使用してください。
汚れた状態で使用すると、正常にご利用できない場合があります。また、清掃する際には端子の破損に十分ご注意ください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。

■ 本機について

- ディスプレイを強く押したり、先の尖ったもので操作したりしないでください。傷つくことがあり、故障、破損の原因となります。
- 本機を落としたり衝撃を与えたりしないでください。
- ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られていますが、一部に点灯しないドットや常時点灯するドットが存在する場合があります。これはディスプレイの特性であり故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 極端な高温や低温の場所では使用しないでください。
周囲温度 0℃～35℃、周囲湿度35%～85%の範囲でご使用ください。
なお、内蔵電池の温度が60℃を超えると、自動で電源が切れます。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- 外部接続端子やイヤホン接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。故障、破損の原因となります。
- 使用中や充電中に本機が温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 通常はSIMカード／SDカードトレイを閉じた状態でご使用ください。水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や粉塵などの異物が入り故障の原因となります。

- 磁気カードや磁気を帯びたものを本機に近づけないでください。キャッシュカードやクレジットカードなどの磁気データが消えてしまうことがあります。また、強い磁気を近づけると本機の誤動作の原因となります。
- 本機をフィルムやシールで装飾しないでください。タッチパネルや近接／明るさセンサーを使用する各種機能が正常に動作しない場合があります。
- 本機を操作しても画面が変わらなかったり、電源が切れなくなったりした場合は、電源キーを10秒以上押してバイブレータが動作した後に指を離すと、強制的に再起動することができます。

■ モバイルライトについて

- 極端な高温や低温、多湿の場所では本機を使用しないでください。モバイルライトの寿命が短くなることがあります。
- モバイルライトは発光を繰り返すと、寿命により光量が減ります。

■ 内蔵電池について

- 本機の内蔵電池はリチウムイオン電池です。



Li-ion 00

- 電池は本体に内蔵されており、取り外しできません。

- お買い上げ時は、十分に充電されていません。はじめてお使いのときは、ご使用前に充電してください。また、本機を使用しなくても少しずつ放電します。長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- 内蔵電池は消耗品のため、保証対象外です。
- 内蔵電池の使用条件により、寿命が近づくにつれて内蔵電池が膨れる場合があります。
- 十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときや、内蔵電池が膨らんでいるときは内蔵電池の交換時期です。内蔵電池の交換につきましては、お問い合わせ先(→P.70)までご相談ください。
- 充電は、適正な周囲温度(0℃～35℃)の場所で行ってください。
- 内蔵電池の使用時間は、使用環境や内蔵電池の劣化度により異なります。
- 本機を保管される際は、内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となるため、以下のような状態で保管しないでください。
 - フル充電状態(充電完了後すぐの状態)での保管
 - 電池残量なしの状態(本機の電源が入らないほど消費している状態)での保管
 なお、保管に適した電池残量の目安は40%程度です。

■ アダプタについてのお願い

- 充電は、適正な周囲温度(0℃～35℃)の場所で行ってください。
- 次のような場所では、充電しないでください。
 - 湿気、ほこり、振動の多い場所
 - 一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く

- 充電中にアダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。
故障の原因となります。

■ SIM取り出しツール（試供品）について

- SIM取り出しツールを紛失しないようにご注意ください。
- SIM取り出しツールを、SIMカード／SDカードのトレイ取り出しホール以外の穴などに挿入しないでください。故障、破損の原因となります。
- 無理な力がかからないように使用してください。故障、破損の原因となります。
- 廃棄の際は、それぞれの地域ルールに従って分別廃棄を行ってください。
- SIM取り出しツールは他の携帯端末には使用しないでください。携帯端末の故障、破損の原因となります。


■ 緊急速報メールについて

- お買い上げ時は、受信設定が有効になっています。
- 受信時には、マナーモードであっても警告音が鳴動します。
- 通話中（VoLTE音声通話中を除く）、通信中および電波状態が悪い場合は受信できません。
- お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。
- 受信設定を有効にしている場合は、待受時間が短くなることがあります。

- 情報の内容や受信したタイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 注意

- 改造された本機は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法／電気通信事業法に抵触します。

本機は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「技適マーク 」が本機の電子銘板に表示されております。

表示方法：ホーム画面を上フリック／スワイプ→
[設定] → [デバイス情報] → [認証情報]

本機のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。

技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法／電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用しないでください。

- 基本ソフトウェアを不正に変更しないでください。
ソフトウェアの改造とみなし故障修理をお断りする場合があります。

- 本機および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受けます。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受けます。本機および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。
- お客様ご自身で本機に登録されたデータは、SDカード、パソコン、クラウドなどにバックアップ、別にメモを取るなどして保管してください。万一、登録されたデータが消失してしまうことがあっても、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 機種変更・故障修理などで本機を交換するときは、本機に保存されたメールやデータなどを引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。

Bluetooth[®]／Wi-Fi（無線LAN）機能について

周波数帯について

本機のBluetooth[®]機能／Wi-Fi（無線LAN）機能が使用する周波数帯は、次のとおりです。

2.4FH4/XX8/DS4/OF4

2.4：2400MHz帯を利用する無線設備を表します。

FH/XX/DS/OF：変調方式がFH-SS、その他の方式、DS-SS、OFDMであることを示します。

4：想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。

8：想定される与干渉距離が80m以下であることを示します。

使用帯域：2412MHz～2472MHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

Bluetooth[®]機能について

本機は、Bluetooth[®]機能を利用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth[®]標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth[®]機能を利用した通信を行う際にはご注意ください。

Bluetooth[®]機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

● Bluetooth[®]機器使用上の注意事項

本機の利用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで利用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。

- ① 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- ② 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに利用場所を変えたり、本機の電源を切ったりして、電波干渉を避けてください。
- ③ その他、ご不明な点につきましては、お問い合わせ先（→P.70）までご連絡ください。

Wi-Fi（無線LAN）について

Wi-Fi（無線LAN）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者に通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されたりする可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、利用することを推奨します。

- 電気製品・AV機器・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで利用しないでください。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
 - テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
 - 近くに複数の Wi-Fi（無線 LAN）アクセスポイントが存在し、同じチャネルを利用していると、正しく検索できない場合があります。
- 一部の国／地域ではWi-Fi（無線LAN）の使用が制限されます。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などをご確認ください。
- 2.4GHz機器使用上の注意事項
- WLAN搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
- ① この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
 - ② 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断してください。

- ③ その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お問い合わせ先（→P.70）までお問い合わせください。

● 5GHz機器使用上の注意事項

本機の無線LANは、5GHzの周波数帯を使用します。

本機が使用するチャンネルは以下の通りです。

- W52 (5.2GHz 帯／ 36、40、44、48ch)
- W53 (5.3GHz 帯／ 52、56、60、64ch)
- W56 (5.6GHz 帯／ 100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140、144ch)

5.2 / 5.3GHz帯の屋外利用は電波法により禁止されています（5.2GHz帯高出力データ通信システムのアクセスポイント／中継局と通信する場合を除く）。

● Bluetooth[®]機器との電波干渉について

Bluetooth[®]とWi-Fi（無線LAN）は同じ周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波干渉が発生して、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。

Bluetooth[®]機器とWi-Fi（無線LAN）機器の位置を離したり、いずれかの機器の電源を切って使用を中止してください。

防水／防塵／耐衝撃性能について

SIMカード／SDカードトレイをしっかりと閉じた状態で、IPX5^{※1}、IPX8^{※2}、IPX9^{※3}の防水性能、IP6X^{※4}の防塵性能を有しています。また、MIL規格準拠^{※5}の耐衝撃性能を実現しております。

※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5L/分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても機器の機能が動作することを意味します。

※2 IPX8とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mのところに静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します（水中においてカメラ機能は使用できません）。

※3 IPX9とは、高温水を用いた高圧の噴流水を、約30秒間噴射した後も電話機としての機能を有することを意味します。

※4 IP6Xとは、直径75 μ m以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れてかくはんさせた後、本機の内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。

※5 MIL規格準拠とは、アメリカ国防総省が制定したMILSTD-810G, Method 516.6, Procedure IVに準拠した落下試験（高さ1.22mから本機を26方向で落下させる）を実施しています。

日常生活における使用での耐衝撃性を想定していますので、投げつけたり、無理な落とし方をするなど、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。また、本体の性能に異常がなくても落下衝撃にて傷などが発生します。

本機が有する防水性能でできること

- 雨の中で傘をささずに通話ができます（1時間の雨量が20mm程度）。
手が濡れているときや本機に水滴がついているときには、SIMカード／SDカードトレイの開閉はしないでください。
- 常温の水道水で手洗いすることができます。
 - － 規定（→ P.50）以上の強い水流を直接当てないでください。
 - － 洗うときはSIMカード／SDカードトレイを開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジ、石鹸、洗剤などは使用せず手洗いしてください。洗った後は、水抜きをしてから使用してください。→ P.55
 - － 強くこすらずに洗ってください。

防水／防塵／耐衝撃性能を維持するために

- 常温の水道水以外の液体をかけたり、浸けたりしないでください。
- SIMカード／SDカードトレイはしっかりと閉じてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1つ、微細な繊維など）が挟まると、水や粉塵が侵入する原因となります。
- 受話口、送話口／マイク、サブマイク、スピーカー、外部接続端子、イヤホン接続端子などを尖ったものでつつかないでください。
- 落下させないでください。傷の発生などにより防水／防塵性能の劣化を招くことがあります。

- SIMカード／SDカードトレイのゴムパッキンは防水／防塵性能を維持する上で重要な役割を担っています。はがしたり傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。
- 本機は耐衝撃性能を有しておりますが、日常生活における使用での耐衝撃性を想定していますので、投げつけたり、無理な落としかたをするなど、過度な衝撃を与えた場合は壊れる可能性がありますのでご注意ください。
- 本機の有する性能は試験環境下での確認であり、実際の使用時すべての状況での動作を保証するものではありません。また、無破損・無故障を保証するものではありません。

注意事項

次のイラストで表すような行為は行わないでください。

〈例〉



石鹸／洗剤／入浴剤
をつける



ブラシ／スポンジ
で洗う



洗濯機で洗う



強すぎる水流を
当てる



海水につける



温泉で使う



砂／泥をつける

また、次の注意事項を守って正しくお使いください。

■ 本機について

- 規定（→P.50）以上の強い水流を直接当てないでください。IPX5、IPX8、IPX9の防水性能を有していますが、故障の原因となります。
- 万一、塩水や海水、清涼飲料水がかかったり、泥や土などが付着したりした場合には、すぐに洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、傷や故障の原因となります。
- 熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、温風（ドライヤーなど）を当てたりしないでください。
- 本機を水中で移動させたり、水面に叩きつけたりしないでください。
- 水道水に浸けるときは、30分以内としてください。
- 本機は水に浮きません。
- 水滴が付着したまま放置しないでください。寒冷地などでは凍結し、故障の原因となります。

- 受話口、送話口／マイク、サブマイク、スピーカーに水滴を残さないでください。通話不良となるおそれがあります。
- SIMカード／SDカードトレイが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切って、お問い合わせ先（→P.70）までご連絡ください。
- 本機が水に濡れた状態でイヤホンなどを接続しないでください。故障の原因となります。

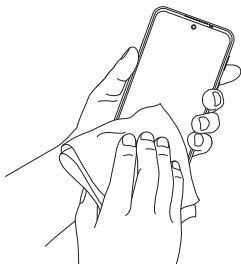
■ その他

- 付属品は防水／防塵性能を有していません。
- 実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

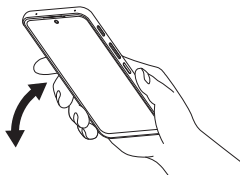
水抜きについて

本機を水に濡らすと、拭き取れなかった水が時間をおいて漏れてくることがありますので、次の手順で水抜きを行ってください。

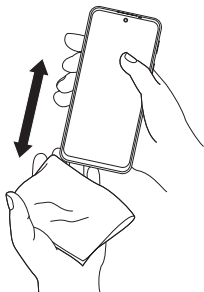
- 1** 本機をしっかりと持ち、表面と裏面を乾いた清潔な布などでよく拭き取る



- 2** 本機をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る



- 3** 受話口、送話口／マイク、サブマイク、スピーカー、外部接続端子、イヤホン接続端子、電源キー、音量大／小キー、SIMカード／SDカードトレイなどのすき間に溜まった水は、乾いた清潔な布などに本機を10回程度振るよう押し当てて確実に拭き取る



- 4** 本機から出てきた水分を乾いた清潔な布などで十分に拭き取り、自然乾燥させる
- 水を拭き取った後に本体内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。
 - すき間に溜まった水を綿棒などで直接拭き取らないでください。

充電のときには

充電時、および充電後には、必ず次の点を確認してください。

- 本機が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。
- 本機が濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで水を拭き取ってから充電してください。
- 本機や外部接続端子に水滴や異物が付着していないか確認の上、ご使用ください。
- ACアダプタは、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りや水のかかる場所で使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- 濡れた手でACアダプタに触れないでください。感電の原因となります。

知的財産権について

著作権・肖像権について

お客様が本機を利用して撮影またはインターネット上のサイトなどからのダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などはできません。

実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

また、お客様が本機を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のサイトなどに掲載したりするなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

商標／登録商標について


Bluetooth[®]は米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。



Google、Google ロゴ、G ロゴ、Android、Android ロゴ、Google Play、Google Play ロゴ、Gmail、Gmail ロゴ、Google マップ、Google マップ ロゴ、YouTube、YouTube ロゴ、Google ドライブ、Google ドライブ ロゴ、YouTube Music、YouTube Music ロゴ、Google TV、Google TV ロゴ、Google Meet、Google Meet ロゴ、Google ニュース、Google ニュース ロゴ、Google カレンダー、Google カレンダー ロゴ、Google Chrome、Google Chrome ロゴ、Google フォト、Google フォト ロゴ は、Google LLC の商標または登録商標です。

USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

 はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。

FeliCaは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標または商標です。

「おサイフケータイ」 および「おサイフケータイ」 ロゴは、株式会社NTTドコモの登録商標です。

Wi-Fi®は、Wi-Fi Allianceの登録商標です。WPA™、WPA2™、WPA3™、Wi-Fi Direct®、Wi-Fi Protected Setup™とそのロゴは、Wi-Fi Allianceの商標です。

Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。

nubia、ZTE、ZTE中興、ZTE Corporationの名称、ロゴは、中国およびその他の国における商標または登録商標です。



microSD、microSDHC、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種【nubia S2R】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。

携帯電話機の比吸収率（SAR）については、オンラインマニュアルを参照してください。

<https://www.nubia.com/jp/products/smartphones/nubia/nubias2r-sar>

暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号が必要になります。

ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合などに必要な番号です。

- 交換機用暗証番号はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先（→P.70）までご連絡ください。
- 交換機用暗証番号は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

PINコード設定

PINコードとは、SIMカード／eSIMの暗証番号です。
第三者による本機の無断使用を防ぐために使います。

- PINコードの入力を3回間違えると、PINロック状態になります。その際は、PINロック解除コード（PUKコード）が必要となります。PINロック解除コードについては、お問い合わせ先（→P.70）までご連絡ください。PUKコードを10回間違えると、SIMカード／eSIMがロックされ、本機が使用できなくなります。

PINコードを有効にする（SIMカードロック）

PINコードを有効にすることで、SIMカードを本機に取り付けた状態／eSIMが有効な状態で電源を入れたとき、PINコードを入力する画面を表示するように設定できます。

- 1 ホーム画面を上フリック／スワイプ→[設定]→[セキュリティとプライバシー]→[その他のセキュリティとプライバシー]
- 2 [SIM ロック]→SIMを選択→[SIM カードをロック]
- 3 PINコードを入力→[OK]

PINコードを変更する（SIM PINの変更）

PINコードを有効にしている場合に変更できます。

- 1** ホーム画面を上フリック／スワイプ→[設定]→[セキュリティとプライバシー]→[その他のセキュリティとプライバシー]
- 2** [SIM ロック]→SIMを選択→[SIM PINの変更]
- 3** 現在のPINコードを入力→[OK]
- 4** 新しいPINコードを入力→[OK]→確認のためにもう一度新しいPINコードを入力→[OK]

システムアップデート

ネットワークを利用して本機のシステムアップデートが必要かどうかを確認し、必要なときには手動でアップデートができます。

- システムアップデートには時間がかかる場合があります。アップデートが完了するまで、本機は使用できません。
- システムアップデートを実行する前に電池残量が十分かで確認ください。
- システムアップデートは電波状態のよいところで、移動せずに行ってください。
- 本機の状況（故障など）により、データが破棄されることがあります。必要なデータは、システムアップデート前にバックアップしておくことをおすすめします（一部ダウンロードしたデータなどは、バックアップできない場合があります）。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- システムアップデートに失敗したときや中止されたときは、システムアップデートを実行し直してください。
- システムアップデート中は絶対にSIMカードを取り外したり、電源を切ったりしないでください。アップデートに失敗することがあります。
- システムアップデートに失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先（→P.70）までご連絡ください。

システムアップデート後に再起動しなかったとき
強制終了して、電源を入れ直してください。それでも
起動しないときは、お問い合わせ先（→P.70）にご
相談ください。

システムアップデートする

- 1** ホーム画面を上フリック／スワイプ→[設定]→[システム]→[システムアップデート]
- 2** [アップデートを確認]
 - 以降は、画面の指示に従って操作してください。

保証とアフターサービス

保証について

- 保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
- 修理規定に基づき無料修理を行います。
- 保証対象部分は本体です。ケーブル類等や試供品については修理規定の対象外となります。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳／画像／サウンドなど）や設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

電話：0120-601-123

メール：ztecustsupport@xelex.co.jp

2025 年 9 月 第 1 版発行
機種名：nubia S2R
製造元：ZTE Corporation